

HP Operations Smart Plug-ins DVD

OVO for Windows® 7.50/HPOM for Windows 8.10

インストール / アップグレード ガイド

Manufacturing Part Number: B7491-99107

2008 年 10 月



ご注意

保証について

Hewlett-Packard 社は、この文書に関して市場性および特殊目的への適合性の暗黙の保証を含む一切の保証を行わないものとします。Hewlett-Packard 社は、この文書内の欠陥に対して、およびこの文書の提供、実行、または使用に関連する直接損害、間接損害、実損害、偶発損害、および結果損害に対して責任を負わないものとします。

この情報は予告なしに変更されることがあります。

Restricted Rights Legend

Confidential computer software. Valid license from HP required for possession, use or copying. Consistent with FAR 12.211 and 12.212, Commercial Computer Software, Computer Software Documentation, and Technical Data for Commercial Items are licensed to the U.S. Government under vendor's standard commercial license.

著作権について

© Copyright 2008 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

商標について

Adobe® は、Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

HP 9000 コンピュータに搭載の HP-UX 10.20 以降および 11.00 以降 (32 ビットおよび 64 ビット構成) はすべて、Open Group UNIX 95 ブランドの製品です。

Java™、米国における Sun Microsystems, Inc. の商標です。

Microsoft® は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。

Oracle® は、米国における Oracle Corporation (Redwood City, California) の登録商標です。

Oracle Reports™、Oracle7™、および Oracle7 Server™ は、Oracle Corporation (Redwood City, California) の商標です。

Windows NT® は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。

Windows® および MS Windows® は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。

その他、すべての製品名に関する権利は、それぞれの登録商標または商標の所有者に帰属します。

更新情報

このマニュアルの表紙には、以下の情報が記載されています。

- ドキュメント リリース日 - ドキュメントが更新されるたびに変更されます。

最近の更新を検索するには、または使用のドキュメントが最新版かどうかを確認するには、以下の Web サイトを参照してください。

<http://h20230.www2.hp.com/selfsolve/manuals>

適切な製品サポート サービスを契約している場合は、更新版や新版を入手できます。詳細は、HP の営業担当に問い合わせください。

サポート

HP ソフトウェアのサポートについては、以下の Web サイトを参照してください。

<http://www.hp.com/go/hpsoftwaresupport>

HP ソフトウェアのオンライン サポートでは、インタラクティブな技術サポート ツールに効率的にアクセスできます。サポートを許可されたカスタマは、このサポート サイトを使うと、以下のことを行うことができます。

- ダウンロード可能なドキュメント
- 障害情報とトラブルシューティング情報
- パッチおよびアップデート
- トレーニング情報
- サポート プログラム情報

一部を除き、サポートのご利用には、**HP Passport** ユーザーとしてご登録の上、ログインしていただく必要があります。また、多くのサポートのご利用には、サポート契約が必要です。

アクセス レベルと **HP Passport** の詳細については、次の URL にアクセスしてください。

http://h20230.www2.hp.com/new_access_levels.jsp

目次

1 Smart Plug-ins DVD	7
一般的な環境での SPI のインストール.....	7
OVO 7.50 サーバーへの SPI コンポーネントの標準インストール.....	7
OVO 8.10 サーバーへの SPI コンポーネントの標準インストール.....	7
リモートコンソールの標準インストール.....	8
スタンドアロンの HP Reporter または HP Performance Manager.....	8
SPI のコンポーネント.....	8
1. SPI パッケージ.....	8
2. グラフ作成パッケージ.....	9
3. レポーターパッケージ.....	9
4. コンソールパッケージ.....	9
SPI とライセンス.....	9
SPI で管理できるアプリケーション.....	10
製品バージョン.....	11
製品概要.....	12
無償 SPI.....	21
各国語環境のソフトウェアサポート.....	23
国際化対応と各国語対応.....	24
2 Smart Plug-in のアップグレード、インストール、アンインストール	29
インストールを開始する前に.....	29
レポートパッケージ.....	30
SPI のレポートとグラフ.....	30
リモートコンソール上の Smart Plug-in のアップグレード.....	31
ローカル管理サーバー上の Smart Plug-in のアップグレード.....	32
Smart Plug-in のインストール (新規インストール).....	33

OVO 7.50 または HPOM 8.10 のインストール	33
リモートコンソールシステム上の Smart Plug-in	33
管理サーバーまたはコンソール上の Smart Plug-in	33
Smart Plug-in のアンインストール	39
方法 1: DVD を使用してアンインストールする	39
方法 2: Windows の [コントロール パネル] の [アプリケーションの追加と削除] (Windows 2003 の場合、[プログラムの追加と削除]) を選択する	40
クラスタ環境における Smart Plug-in のインストール	42
クラスタ環境における Smart Plug-in のアンインストール	44
3 ドキュメント、ライセンス、およびトラブルシューティング	47
Smart Plug-in のドキュメント	48
SPI のライセンスとパスワード	50
ライセンス キーの取得とインストール	51
Web サイトからのライセンス取得	51
各 SPI のライセンス情報	54
トラブルシューティング	57
セルフヒーリング情報ツール	57
索引	59

1 Smart Plug-ins DVD

HP Operations Smart Plug-ins DVD には、HP Operations **SPI** (Smart Plug-ins) および無償のアプリケーションが収録されています。この DVD に収録されている製品は、**OVO** (OpenView Operations) for Windows 7.50 または **HPOM** (HP Operations Manager) for Windows 8.10 と連携して動作します。

一般的環境での SPI のインストール

HPOM for Windows と OVO for Windows は、エンタープライズアプリケーション サーバーをスケーラブルに監視する機能を提供します。SPI は、このスケーラブルなアーキテクチャの一部として、特定のアプリケーション サーバーの監視を可能にします。*HP Operations Smart Plug-ins DVD* には、すべての **Smart Plug-in** が収録されています。この DVD から SPI を選択し、HPOM または OVO によって管理されているサーバーにインストールできます。

OVO 7.50 サーバーへの SPI コンポーネントの標準インストール

OVO 7.50 サーバーには、グラフとレポートを表示する OVPMLite と ReporterLite がデフォルトでインストールされます。OVO 7.50 サーバーで *HP Operations Smart Plug-Ins DVD* が起動すると、SPI のすべてのコンポーネントが有効になります。ただし、SPI のレポーター パッケージを選択するためのレポート チェック ボックスが有効になるのは、そのマシンで **Reporter** サービスが実行されている場合に限りです。

OVO 8.10 サーバーへの SPI コンポーネントの標準インストール

デフォルトでは、HPOM for Windows 8.10 サーバーに OVPMLite と ReporterLite がインストールされません。インストールでは、SPI 製品のフルバージョンだけが利用できます。そのため、*HP Operations Smart Plug-Ins DVD* では、SPI パッケージだけを選択でき、レポートとグラフの作成用パッ

パッケージは選択できません。ただし、同じマシンに **Reporter** または **Performance Manager** のフルバージョンがインストールされている場合は、対応するパッケージのインストールまたはアンインストールを **HPOM 8.10** サーバーで行うことができます。

リモートコンソールの標準インストール

SPI DVD に収録されたすべてのリモート コンソール パッケージは、リモート コンソールに一度にインストールされます。特定のリモート コンソール パッケージを選択するためのオプションはありません。

スタンドアロンの HP Reporter または HP Performance Manager

スタンドアロンの **HP Reporter** または **HP Performance Manager** がインストールされているマシンでは、*HP Operations Smart Plug-Ins DVD* の **SPI** の対応するパッケージだけが有効になり、使用することができます。たとえば、**HP Reporter** だけがインストールされているシステムには、**SPI** のレポータ パッケージをインストールできます。グラフ作成パッケージと **Performance Manager** についても同様です。

SPI のコンポーネント

通常、**SPI** には以下の 4 つのコンポーネントが含まれています。

1. SPI パッケージ

このパッケージは、最も重要な **.msi** パッケージであり、**SPI** のすべての機能が含まれています。このパッケージは、**HPOM** または **OVO** によって管理されているサーバーにインストールする必要があります。この **SPI** は、アプリケーションサーバーを監視するためのポリシーとインストールメンテーション (バイナリまたはスクリプト) で構成されています。監視機能は、アプリケーションのクリティカルなイベントに関する警告機能と、アプリケーションサーバーの重要なパフォーマンス メトリックのログ機能で構成されています。ログに記録されたメトリックは、グラフとレポートの作成に使用できます。

2. グラフ作成パッケージ

このパッケージには、SPI で提供されるデフォルトのグラフ作成テンプレートが含まれています。グラフは、SPI によって作成されたデータソースで収集されたメトリックから描画されます。

3. レポーターパッケージ

このパッケージには、SPI で提供されるデフォルトのレポート作成テンプレートが含まれています。これらのテンプレートは、静的であり、変更するには、**Crystal Reports 9.0** 以降をインストールする必要があります。**Reporter** は、SPI によって管理されているノードからのデータを **HPOM** または **OVO** サーバー経由で収集し、ローカルのデータベースに保存して、デフォルトの SPI レポートテンプレートに基づいて **.html** レポートを作成します。

4. コンソールパッケージ

このパッケージには、SPI ユーティリティが含まれており、コンソールとして実行しているサーバーにインストールする必要があります。リモート コンソールでツールの実行を可能にするには、SPI ユーティリティーをそのコンソールにインストールする必要があります。

SPI とライセンス

SPI DVD 上の SPI を選択し、インストールして評価するには、必要な SPI のライセンスを入手しておく必要があります。ライセンス情報は、**SPI のライセンスとパスワード** ページ **50** を参照してください。

SPI で管理できるアプリケーション

DVD に収録されている Smart Plug-in は、OVO/HPOM for Windows と連携することにより、以下のアプリケーションの管理を実現します。

- BEA WebLogic Server
- BEA Tuxedo
- IBM DB2
- IBM WebSphere Application Server
- Informix
- Microsoft Active Directory
- Microsoft Enterprise Servers
- Microsoft Exchange Server
- Microsoft SQL Server
- Oracle
- Oracle Application Server SPI
- PeopleSoft
- Remedy
- SAP
- HP Storage Essentials SRM
- HP Systems Insight Manager
- Insight Management Agents
- Sybase
- Web Servers
- HP Operations Manager Reports

製品バージョン

次の表には、各 SPI とそのバージョン番号が記載されています。以下の項では、各 SPI の概要を説明します。

表 1 製品とバージョンの一覧

製品	バージョン
HP Operations Smart Plug-in for Microsoft Active Directory	6.10
HP Operations Smart Plug-in for Microsoft Enterprise Servers	7.10
HP Operations Smart Plug-in for Microsoft Exchange Server	12.10
HP Operations Smart Plug-in for BEA Tuxedo	4.30
HP Operations Smart Plug-in for BEA WebLogic Server (JMX Metric Builder を含む)	6.10
HP Operations Smart Plug-in for Databases (Oracle、MS SQL Server、Sybase、および Informix)	11.50
HP Operations Smart Plug-in for IBM DB2	3.51
HP Operations Smart Plug-in for IBM WebSphere Application Server (JMX Metric Builder を含む)	6.10
HP Operations Smart Plug-in for Oracle Application Server	6.10
HP Operations Smart Plug-in for PeopleSoft	2.90
HP Operations Smart Plug-in for Remedy	3.10
HP Operations Smart Plug-in for SAP	11.10
無償モジュール	
HP Operations Smart Plug-in for HP Storage Essentials SRM	1.70
Integration for HP Systems Insight Manager	1.70
HP Operations Smart Plug-in for Web Servers	5.50
HP Operations Manager Reports for Windows	8.10



SPI DVD の *OVIInstallDir* フォルダの下には、*List_Installed_SPI_Versions.vbs* というスクリプトがあります。インストールされているすべての SPI のバージョンは、このスクリプトでわかります。

製品概要

- **HP Operations Microsoft Active Directory SPI (Smart Plug-in for Microsoft Active Directory)**

Microsoft Active Directory SPI により、OVO/HPOM for Windows の機能に、マスタ操作、複製、DNS、DIT、および Active Directory の応答時間の監視機能が追加されます。また、Microsoft Active Directory SPI には、HP Operations トポロジー ビューアも含まれています。このツールは、Active Directory サイトとドメイン コントローラとの間の複製に使用する接続のマップを生成します。マップのほかに、トポロジー ビューアは、Active Directory コンポーネントを階層的に表示します。

Microsoft Active Directory SPI では、以下の Active Directory の項目を常時監視します。

- データの整合性がすべてのドメイン コントローラにわたって保持され、複製が適切なタイミングで正常に完了している。
- システムが機能停止に対処できるかどうか。
- すべてのロール マスタが動作しており、ドメイン コントローラの CPU の過度の使用を回避している。
- Active Directory で容量やフォールト トレランスの問題が発生していない。
- NT ディレクトリ サービスの監視
- ドメイン コントローラに対する高度な監視機能

- **HP Operations Microsoft Enterprise Servers SPI (Smart Plug-in for Microsoft Enterprise Servers)**

Microsoft Enterprise Servers SPI には、Windows ノード上の Microsoft Enterprise Servers の動作とパフォーマンスを管理する、設定済みのポリシーが用意されており、以下の機能があります。

- トポロジまたはサービスのマッピング
- SharePoint Portal Server 2007 の監視
- 測定しきい値による監視
- イベントの監視

Microsoft Enterprise Servers SPI は、以下のサーバーを監視します。

- Application Center Server
- BizTalk Server
- Commerce Server
- Content Management Server
- Internet Security and Acceleration Server
- SharePoint Portal Server

- **HP Operations Microsoft Exchange SPI (Smart Plug-in for Microsoft Exchange Server)**

OVO for Windows 7.50 と HPOM for Windows 8.10 では、Microsoft Exchange SPI の管理範囲が拡張され、Microsoft Exchange Server バージョン 2007、2003、2000 を管理できます。

Microsoft Cluster Service に Exchange がインストールされている場合は、Exchange 2007、2003、および 2000 の仮想サーバーも管理対象に含まれます。Microsoft Exchange SPI には、サービス レベルのパフォーマンス監視機能と Exchange Server のすべての機能領域を網羅するレポート機能があります。SPI の機能は以下のとおりです。

- インフォメーション ストアのパフォーマンス、使用率、可用性
- サイズとバックアップに関するトランザクション ログの監視
- SLA メッセージ配信状況の監視とレポート
- メッセージ送信およびストレージ使用量の多い上位ユーザー

- メッセージトラフィック分析
- メッセージングシステムのキュー監視、配信時間、使用傾向
- ディレクトリアクセスとクライアントアクセスのパフォーマンス管理
- プロセスとサービスの監視、イベントの転送
- Microsoft の技術サポート情報 (Knowledge Base) のトラブルシューティング情報へのリンクを含む警告メッセージ
- SRS、ウイルススキャン、チャット、インスタントメッセージング、会議サーバーの利用状況
- Exchange 2007 に対する高度な監視機能
- 新しいレポートとグラフ
- Exchange 2003 に対する Windows ノードでの権限を持たないユーザーのサポート

- **HP Operations Tuxedo SPI (Smart Plug-in for BEA Tuxedo)**

Tuxedo SPI は、このリリースの SPI DVD では更新されていません。

Tuxedo SPI は、OVO または HPOM と連携して動作し、分散型の BEA Tuxedo システムおよびアプリケーションの中央管理を実現します。

SPI のサポート内容は以下のとおりです。

- BEA Tuxedo システムのイベント監視
- Tuxedo システムの中央イベント ユーザー ログ (ULOG) の監視
- 重要なサーバー パフォーマンス メトリックの監視
- Tuxedo ドメイン内の管理サーバーの起動と停止
- Tuxedo ドメイン内のアプリケーション サーバーの起動と停止
- Tuxedo ドメイン内のサーバーとサービスの表示
- Tuxedo ドメイン内のトランザクション (論理ユニットとして機能するオペレーションのセット) の表示
- Tuxedo ドメイン用の Tuxedo 構成ファイル (TUXCONFIG) の表示
- 期限を経過した ULOG ファイルの圧縮または削除
- Tuxedo サーバーの管理

- **HP Operations WebLogic SPI (Smart Plug-in for BEA WebLogic Server)**

WebLogic SPI は、HP Operations Manager ファミリー製品で管理している IT 環境に BEA WebLogic Server を統合します。WebLogic SPI は以下の領域を監視します。

- サーバーのパフォーマンスおよび可用性
- トランザクションのスループット、ロールバック
- サブレット実行時間、タイムアウト、リクエストレート
- JDBC のスループットおよび接続の使用率
- Web アプリケーションの処理状況とスケジュール設定された WebLogic Server アクションの例外回数
- Java メッセージ サービスの処理状況
- クラスタの処理状況
- Veritas Cluster のサポート
- ユーザー定義メトリックによる拡張監視機能を利用したカスタム アプリケーションのパフォーマンス (JMX 経由で MBean 管理データを収集)

- **HP Operations JMB (JMX Metric Builder)**

JMX Metric Builder (JMB) は、IBM WebSphere、BEA WebLogic SPI、および Oracle AS SPI ソリューションの一部として含まれています。このアプリケーションでは、Oracle AS、WebLogic、または WebSphere MBean サーバーに登録された MBean アプリケーションからデータを収集する、独自のメトリック (ユーザー定義のメトリック (UDM)) を定義できます。UDM は、OVO または HPOM によってデータを収集して管理するアプリケーションに関するデータを生成します。具体的には、JMB は以下の目的で使用します。

- Oracle AS、WebLogic、または WebSphere MBean サーバーに登録された MBean の参照
- メトリック定義の DTD に準拠したユーザー定義のメトリックの作成
- MBean を UDM にマッピングして実行する UDM ファイルの編集
- メトリック ID の有効化

- **DB SPI (DATABASE SPI)**

— Informix SPI (Smart Plug-in for Informix)

DB SPI では、管理者はローカル ツールで管理する 1 台の Informix データベースから、中央管理コンソールで管理する数百台のデータベースで構成される分散型の環境まで、さまざまな規模の Informix 環境を管理できます。この SPI に追加された機能は、以下のとおりです。

ユーザー名 / パスワードに対する 3DES 暗号化

45 種類以上のしきい値設定済みイベントと 150 種類以上のログ ファイル条件

領域管理、トランザクション管理、メモリー メトリックなどの監視

パニック、チャンク ダウン、ロック テーブル オーバーフローなどのエラー ログ メッセージの抽出

— Microsoft SQL Server SPI (Smart Plug-in for Microsoft SQL Server)

DB SPI では、管理者はローカル ツールで管理する 1 台の SQL Server データベースから、中央管理コンソールで管理する数百台のデータベースで構成される分散型の環境まで、さまざまな規模の Microsoft SQL Server 環境を効率的に管理できます。

主要機能は以下のとおりです。

ユーザー名 / パスワードに対する 3DES 暗号化

50 種類以上のしきい値設定済みイベントと数種類のログ ファイル条件

領域管理、並行処理に関する問題、ワークロード メトリックの監視

破損や容量不足に関する数百件に及ぶエラー ログ メッセージの抽出

— Oracle SPI (Smart Plug-in for Oracle)

DB SPI により、管理者は企業全体にわたる分散 Oracle 環境を中央管理コンソールから効率的に監視できます。主要機能は以下のとおりです。

100 種類以上のしきい値設定済みイベントと 100 種類以上のログ ファイル条件

領域管理、表または索引のパフォーマンス、ロールバック セグメントなどの個別監視

警告発生時におけるデータベース環境のスナップショット レポート

収集したデータをそのまま使用するのではなく比率や割合に基づくしきい値

Oracle Linstener の可用性を常時監視 (単一点障害の防止)

Oracle Enterprise Manager 10g のメッセージを収集する機能

ユーザー名 / パスワードに対する 3DES 暗号化

— Sybase SPI (Smart Plug-in for Sybase)

DB SPI では、管理者はローカルツールで管理する 1 台の Sybase データベースから、中央管理コンソールで管理する数百台のデータベースで構成される分散型の環境まで、さまざまな規模の Sybase 環境を効率的に管理できます。主要機能は以下のとおりです。

ユーザー名 / パスワードに対する 3DES 暗号化

65 種類以上のしきい値設定済みイベントと 15 種類以上のログ ファイル条件

複製、インデックス チューニング、リソース占有などの監視

破損や容量不足に関する 1000 件以上のエラー ログ メッセージの抽出

• HP Operations DB2 SPI (Smart Plug-in for IBM DB2)

DB2 SPI では、クラス最高の中央管理コンソールから企業全体にわたる DB2 データベースをプロアクティブに監視および管理できます。主要機能は以下のとおりです。

— アプリケーション、データベース、インスタンス、およびテーブルスペース レベルなどの主要なパフォーマンスおよびアクティビティ領域を監視するために事前定義された 100 種類のしきい値

— db2diag ログおよび管理通知ログ ファイルの監視

— データベースのステータス、テーブルスペースの使用状況、および DB2 の主要プロセスの監視

— 任意のメトリックの定義

— アプリケーション レベルをドリルダウンしてデータを表示する、警告またはユーザーによって作成されるスナップショット レポート

- バッファープール、ロックおよびデッドロック、エージェントおよびアプリケーション、接続などの領域をグラフィカルに表示する **Operations Manager Performance** のグラフ作成ツールで生成可能な事前定義のグラフ
- サービスの可用性とパフォーマンスを色分けしてデータベースまたはインスタンスを視覚的に表示する **Operations Manager** サービスマップとの統合
- 可用性、ワークロード、および空き容量の管理に対応できるレポートを提供する **Operations Manager Reporter** との統合

- **HP Operations WebSphere SPI (Smart Plug-in for IBM WebSphere Application Server)**

WebSphere SPI には、IBM WebSphere Application Server を使用したシステムの監視および管理に役立つ中央管理ツールが用意されています。

WebSphere SPI は以下の領域を監視します。

- サーバーのパフォーマンス、可用性、メモリー使用率
- トランザクション レート
- サブレット実行時間、タイムアウトおよびリクエスト レート
- **Enterprise Java Bean** のリソース使用状況
- **JDBC** のスループットおよび接続の使用率
- **Web アプリケーション**
- **Network Deployment** の中央管理コンソールの下で実行されている **WebSphere** の監視

- **HP Operations Oracle AS SPI (Smart Plug-in for Oracle Application Server)**

Oracle AS SPI には、Oracle Application Server を使用したシステムの監視および管理に役立つ中央管理ツールが用意されています。Oracle AS SPI は、以下の領域を監視します。

- サーバーの可用性
- サーバーのパフォーマンス
- JVM メモリの使用率
- EJB クライアントおよびメソッド ラップのアクティブ スレッド数、実行時間、およびコールの処理件数
- サブレットの実行時間およびスレッド
- JSP のサービス時間およびアクティブなリクエスト
- Java Message Service の接続およびメッセージ
- JDBC 接続ステータス
- Web アプリケーション処理およびオープン セッション
- HTTP サーバーのアクティブな接続および処理されたデータ
- JMX Metric Builder for OAS SPI のサポート

- **HP Operations PeopleSoft SPI (Smart Plug-in for PeopleSoft)**

PeopleSoft SPI は、標準的な HP Operations Manager のプロセスを利用した、Operations Manager プラットフォームの拡張機能です。これにより、PeopleSoft 環境を有する IT 部門が、データベースの可用性と、PeopleSoft 環境のパフォーマンスに与える影響を効率的に管理できます。主要機能は以下のとおりです。

- PeopleSoft、BEA Tuxedo、データベースおよびプロセス スケジューラを網羅
- あらゆる環境でのログファイルの動的な監視
- 失敗または遅延などのバッチ ジョブのステータス情報
- データベースの可用性と、PeopleSoft 環境のパフォーマンスに与える影響を管理

- **HP Operations Remedy SPI (Smart Plug-in for Remedy Action Request System Integration)**

Remedy SPI ARS (Action Request System) は、IT 組織に Operations Manager と Remedy ARS サービス デスク間の事前に設定済みのスマートリンクを提供します。SPI for Remedy ARS の追加機能は以下のとおりです。

- HP Operations Manager による Remedy アクション リクエストの自動作成と追跡
- アクション リクエストのステータス変更に基づく HP Operations Manager のイベントの動的更新

- **HP Operations SPI for SAP (Smart Plug-in for SAP)**

SPI for SAP によって HP Operations Manager の管理機能は拡張され、SAP NetWeaver のサービス (たとえば、SAP NetWeaver プログラム、アプリケーション サーバー、データベース、データベース サーバー、オペレーティング システム) の提供に必要なすべての IT 要素を管理できます。さらに、SPI for SAP では、ビジネスに不可欠なさまざまなアプリケーションや IT 環境全体を管理できます。SAP NetWeaver だけを管理する専用製品とは異なり、SPI for SAP は OVO/HPOM for Windows と連携することで、より豊富な IT システム管理機能を提供します。それらの機能を以下に示します。

- 可用性管理 : CCMS からの警告、Syslog、バッチ ジョブ、プロセス、ファイル、SAP NetWeaver ステータスなどを監視します。
- パフォーマンス管理 : SAP NetWeaver パフォーマンス情報とシステム リソース全体の情報 (頻度、応答時間、ダイアログの待ち時間、更新プロセス、バッチ プロセス、スプール プロセス) を一元管理して表示します。
- リモート監視 : 非サポート環境で稼動している SAP システムを監視します。
- SAP ITS (Internet Transaction Server) 監視 : ITS サーバーの各種コンポーネント (AGate、WGate、Web Server など) のステータスと可用性をチェックします。
- サービス レポート : IT 環境に関する長期的なデータを相互に関連付けて表示するレポートを作成し、傾向分析を可能にします。
- SAP NetWeaver Web Application Server (J2EE) の監視機能

無償 SPI

- **HP Operations HP Storage Essentials SRM SPI (Smart Plug-in for HP Storage Essentials SRM) - 無償**

HP Storage Essentials SRM SPI は、Storage Essentials SRM サービスを監視し、以下の機能を提供します。

- Storage Essentials SRM 管理サーバーおよびその管理対象ホストのサービスの検出またはマッピング
- SE SRM 管理サーバーおよびその管理対象ホストの SE サービスとプロセスの監視
- SE SRM 管理サーバーおよびホスト エージェント プロセスの起動、停止、またはステータス監視を行うツール

- **HP SIM Integration (Integration for HP Systems Insight Manager) - 無償**

HP SIM Integration は、Operations Manager と HP SIM 管理サーバーとの間のスマート リンクを提供します。また、Insight Management Agent ソフトウェア (HP ProLiant サーバー) によりノードの監視機能を強化します。統合機能は、複数の HP SIM 管理サーバーと Insight Management Agent ノードからなる環境にインストールでき、HP SIM および IM ホストを次のように監視、管理できます。

- HPSIM Central Management Server および Insight Manager エージェントの自動検出
- HPSIM から OVO または HPOM へのイベント転送と双方向のイベント受諾
- HPSIM サービスの監視
- HPSIM および IM エージェントのサービス マップ
- HPSIM サービスの起動、停止、またはステータス監視、IM システムのホームページの起動などを行うツール
- オペレータ起動イベントアクション (状況に合わせた HPSIM Web GUI の起動)

- **HP Operations Web Servers SPI (Smart Plug-in for Web Servers) - 無償**

Web Servers SPI は、Web サーバーの監視と管理用に設計されています。Web サーバーのプロセス、ログ ファイル、およびパフォーマンスを監視するために事前に設定されたポリシーを提供します。また、この SPI では、管理機能を持つツールも提供されます。この SPI が現在サポートする Web サーバーは以下のとおりです。

- Apache Software Foundation (ASF) による Apache および HP Apache
- SunONE

各国語環境のソフトウェアサポート

OVO/HPOM for Windows の **Smart Plug-in** の国際化対応レベルは様々で、OVO/HPOM for Windows がサポートされている様々な非英語システム環境でインストール、設定、および実行が可能なものもあれば、英語環境でのみ動作するものもあります。

レポート機能を持つ **SPI** については、一部のレポートは各国語で表示されますが、多くのレポートは英語で表示されます。

詳細は、以下の表を参照してください。

国際化対応と各国語対応

表 2 国際化対応と各国語対応

HP Operations Smart Plug-in for	ポリシーのサポート	OM Reporter の対応
Microsoft Active Directory	英語版の英語ポリシー。 日本語版の日本語ポリシー。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	英語版の英語レポート。 日本語版の日本語化済みレポート。 簡体中国語および韓国語システム用に変更済みの英語レポート。
Microsoft Enterprise Servers	英語ポリシーのみ。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	英語レポートのみ。
Microsoft Exchange Server	英語版の英語ポリシー。 日本語版の日本語ポリシー。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	英語版の英語レポート。 日本語版の日本語化済みレポート。 簡体中国語および韓国語システム用に変更済みの英語レポート。
BEA Tuxedo	英語ポリシーのみ。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	レポートはありません。
BEA WebLogic Server	英語ポリシーのみ。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	英語レポートのみ。

表 2 国際化対応と各国語対応 (続き)

HP Operations Smart Plug-in for	ポリシーのサポート	OM Reporter の対応
Database SPI: Oracle	英語版の英語ポリシー。 日本語版の日本語ポリシー。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	英語版の英語レポート。 日本語版の日本語化済みレポート。 簡体中国語および韓国語システム用に変更済みの英語レポート。
Database SPI: Informix	英語ポリシーのみ。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	英語レポートのみ。
Database SPI: Microsoft SQL Server	英語版の英語ポリシー。 日本語版の日本語ポリシー。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	英語版の英語レポート。 日本語版の日本語化済みレポート。 簡体中国語および韓国語システム用に変更済みの英語レポート。
Database SPI: Sybase	英語ポリシーのみ。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	英語レポートのみ。
IBM DB2	英語ポリシーのみ。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	英語レポートのみ。
IBM WebSphere Application Server	英語ポリシーのみ。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	英語レポートのみ。

表 2 国際化対応と各国語対応 (続き)

HP Operations Smart Plug-in for	ポリシーのサポート	OM Reporter の対応
Oracle Application Server	英語ポリシーのみ。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	英語レポートのみ。
PeopleSoft	英語ポリシーのみ。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	英語レポートのみ。
Remedy	英語ポリシーのみ。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	レポートはありません。
SAP	英語版の英語ポリシー。 日本語版の日本語ポリシー。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	英語レポートのみ。
無償 SPI		
HP Storage Essentials SRM	英語ポリシーのみ。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	レポートはありません。
HP SIM Integration	英語ポリシーのみ。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	レポートはありません。

表 2 国際化対応と各国語対応（続き）

HP Operations Smart Plug-in for	ポリシーのサポート	OM Reporter の対応
Web Servers	英語ポリシーのみ。 OVO/HPOM for Windows のサポート対象の非英語環境で動作。	レポートはありません。
Reports for Windows	なし	英語版の英語レポート。 日本語、韓国語、簡体中国語化済みレポート。

2 Smart Plug-in のアップグレード、インストール、アンインストール

この章では、すべての SPI に適用できる一般的なインストール手順を説明します。特定の製品に関する詳細な手順は、各製品のインストール ドキュメントを印刷して参照してください。ドキュメントの名前と保存場所は、48 ページの表 3 を参照してください。

- ▶ この DVD には、一覧にある各製品用のソフトウェアがすべて収録されています。これらのソフトウェアは、60 日間の評価期間内であればご使用になれます。評価期間が切れた後もお使いになるには、ライセンスが必要です。

インストールを開始する前に

HP OpenView for Windows 7.50 または HP Operations Manager 8.10 がインストールされていることを確認します。

Smart Plug-in の該当するドキュメントを印刷する : DVD から製品をインストールする前に、各製品ドキュメントを印刷して、記載されている詳細手順をお読みください (ドキュメントは DVD の \Documentation\ ディレクトリにあります)。各製品の説明にはそれぞれ固有の手順が含まれているので、*HP Operations Smart Plug-ins DVD* からのインストールが完了したら、インストールした製品の説明に従ってください。これらの手順を行うことによって、製品は正しくインストールおよび構成されます。

DVD の内容を確認する: HP Operations Smart Plug-ins DVD に収録された SPI のリストは、SPI_DVD_ReleaseNotes.html ファイルを参照してください。



Smart Plug-in のインストールを、DVD から直接ではなく DVD をネットワークドライブまたはローカルディスクにコピーして実行する必要がある場合は、HP Operations Smart Plug-ins.msi ファイルを直接起動するのではなく、autorun.vbs を起動してください。

レポートパッケージ

HP Operations Manager Reports for Windows パッケージでは、HPOM for Windows 8.10 によって管理されているシステムに関するイベント レポートと サービス レポートが提供されます。以前、このパッケージは OVO for Windows 7.5 DVD だけに収録されていましたが、この SPI DVD にも収録され、msi ファイルを手動でコピーすることなしにこれらのレポートを Reporter のみのシステム (リモート HPOM サーバーが必要) にインストールできるようになりました。

このパッケージを使用するには、Reporter 3.80 が必要です。また、このパッケージには、Crystal Reports 10 および 11 で使用するレポート テンプレートが含まれています。これらのレポートが、別のシステムにインストールされた HPOM for Windows サーバーからデータを収集することがある場合は、システムの設定をそれらに対応させる必要があります。詳細は、Reporter のオンライン ヘルプを参照してください。

SPI のレポートとグラフ

SPI 用のレポート パッケージとグラフ パッケージは、自動的にインストールされなくなりました。レポートまたはグラフ チェック ボックスがそれぞれで有効化されている SPI については、インストール中にレポート パッケージをインストールするかどうかを選択できます。これらのチェック ボックスが無効化されている場合、そのシステムには必要なバージョンの HP Reporter と HP Performance Manager がインストールされていません。

リモートコンソール上の Smart Plug-in のアップグレード

管理サーバーと管理ノードが異なるロケールであるような環境で **Multilingual User Interface (MUI)** 対応の **SPI** のインストールやアップグレードを実施する前に、以下の手順により管理ノード上でチェックボックス **[自動配布の有効化]** をクリアしておきます。

HPOM コンソールで **[ノード]** 下の **管理ノード** を右クリックし、**[プロパティ]** → **[ネットワーク]** タブをクリックします。

これにより、異なる言語で重複したポリシーが自動配布されるのを防ぐことができます。

日本語ロケールの管理ノード上で **Unix OS SPI** をアップグレードする前に、管理ノードから既存の英語バージョンのポリシーを削除してください。



SPI for SAP console integration パッケージでは以下の概要とは別のアップグレード手順が必要です。**SPI for SAP console integration** パッケージのアップグレード方法は、『*HP Operations Smart Plug-in for SAP 設定ガイド*』の『**SPI for SAP のアップグレード**』の項を参照してください。

OVO または **HPOM** をリモート コンソールで実行している場合は、以下のコンソールのみシステムの **Smart Plug-in** アップグレード手順に従ってください。

- 1 コンソールのみ使用するシステムの **DVD** ドライブに、*HP Operations Smart Plug-ins DVD* を挿入します。
- 2 インストール済みのリモート コンソールが検出されたことを示すダイアログボックスが表示されるまで、画面の説明に従ってください。
- 3 **[次へ]** をクリックします。

インストールされている既存のパッケージすべてがアップグレードされます。

ローカル管理サーバー上の Smart Plug-in のアップグレード

要件を確認する：コンソールまたは管理サーバー上に、**OVO 7.50** または **HPOM 8.10** がインストールされていることを確認します。

製品版、評価版、および無償の SPI: ライセンスを購入した SPI または無償の SPI をアップグレードする手順は、新規インストール手順と同じです。ただし、SPI のアップグレードに必要なインストール前の準備手順が詳細に説明されている SPI のドキュメントを参照した上でアップグレードを行ってください。必要な手順をすべて完了することで、不要なデータの消失を防ぐことができます。



Core SPI、Unix OS SPI、および Microsoft Windows OS SPI は SPI DVD に含まれていません。

Smart Plug-in のインストール (新規インストール)

OVO 7.50 または HPOM 8.10 のインストール

Smart Plug-in は、OVO for Windows 7.50 または HPOM for Windows 8.10 上にインストールする必要があります。

管理サーバーに OVO または HPOM をインストールする際は、それぞれのドキュメントに記載された要件を満たしてから、インストール手順を実行してください。

リモートコンソールシステム上の Smart Plug-in

リモート コンソールで、HP Operations Manager for Windows のコンソールのみのバージョンのインストールを選択すると、Core Smart Plug-in パッケージを自動でインストールします。

リモート コンソールで SPI DVD を使用して、自動でインストールされた SPI パッケージをアップデートすることができます。また、SPI DVD を使用して Core SPI 以外のコンソール パッケージをインストールすることができます。SPI DVD を使用してこれらのパッケージをアップデートするには、リモートコンソール上の [Smart Plug-in のアップグレード ページ 31](#) を参照してください。



HP Operations **SPI for SAP console integration** パッケージでは以下の概要とは別のアップグレード手順が必要です。アップグレード方法は、『*HP Operations Smart Plug-in for SAP 設定ガイド*』の「*SPI for SAP のアップグレード*」の項を参照してください。

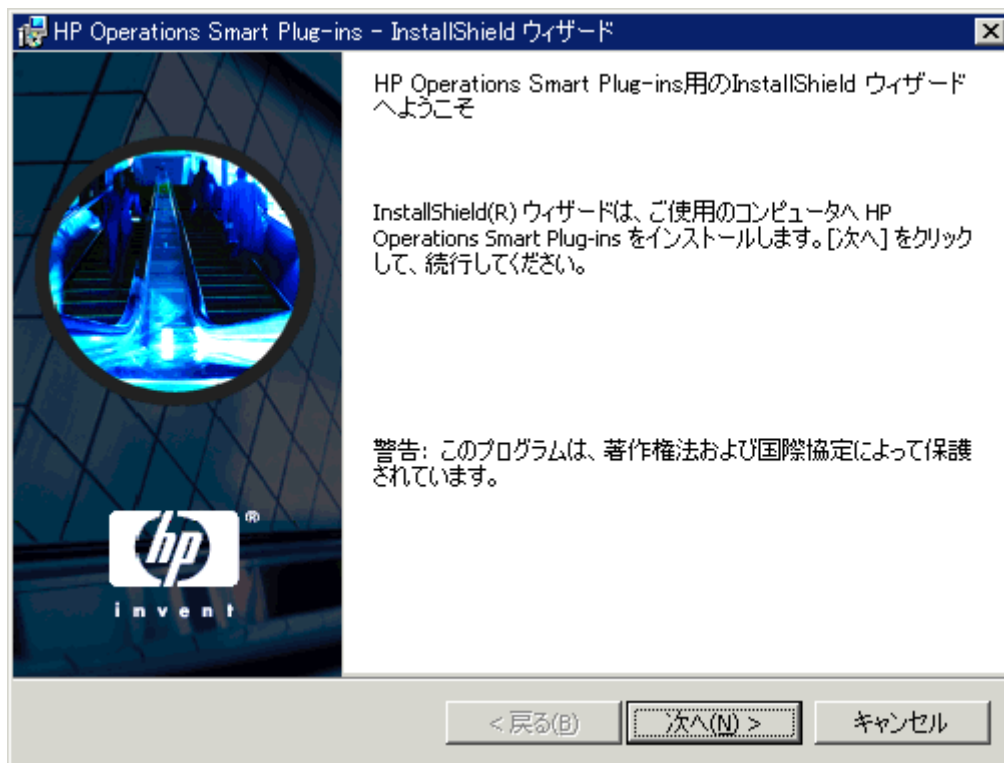
管理サーバーまたはコンソール上の Smart Plug-in

Smart Plug-in を管理サーバー システムまたはコンソール システム上にインストールする場合、使用する SPI のみを選択します。

Smart Plug-in を管理サーバーまたはコンソール上にインストールするには、以下の手順に従います。

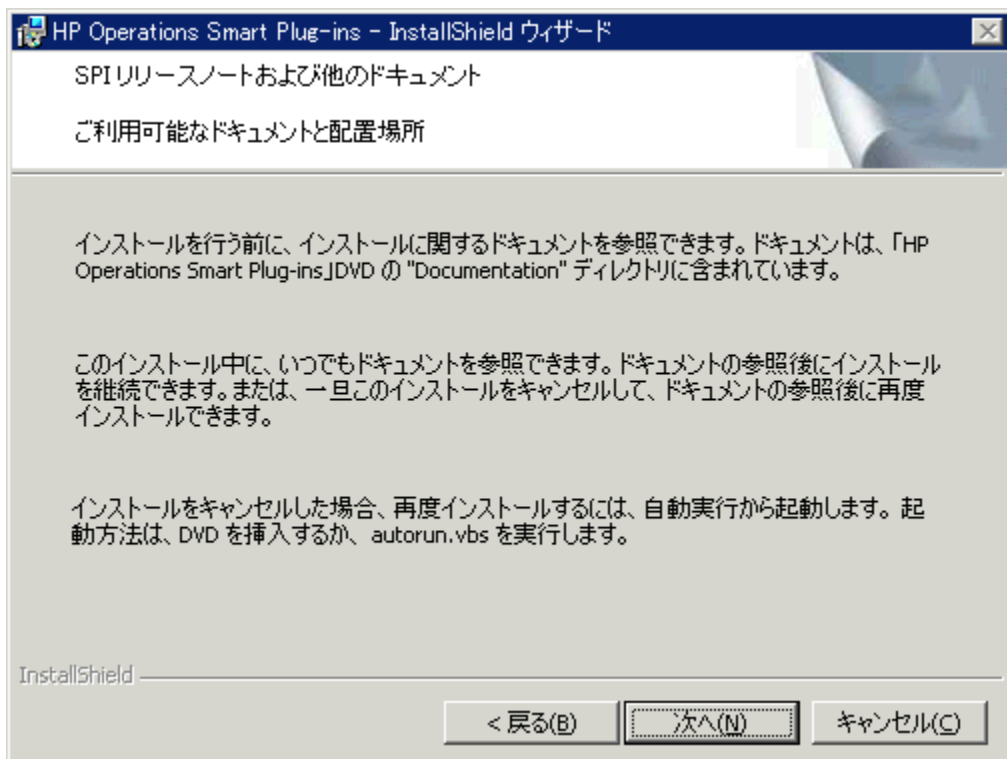
- 1 *Smart Plug-ins* DVD を管理サーバー システムまたはコンソール システムの DVD ドライブに挿入します。

図 1 インストール用の **InstallShield** ウィザード



- 2 **[次へ]** をクリックして次に進みます。

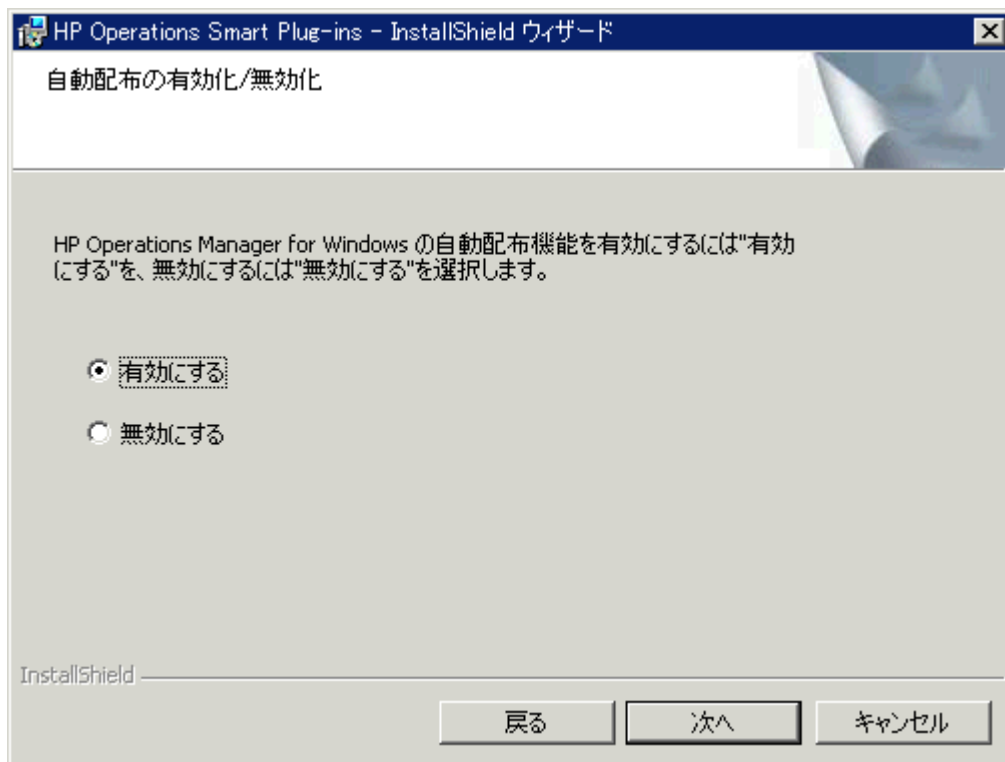
図 2 製品のマニュアルとリリースノートの保存場所



- 3 **[次へ]** をクリックして次に進みます。
 - 4 ダイアログが表示されたら、インストールまたはアップグレードする **Smart Plug-in** を選択します。
- ▶ 最新バージョンの **SPI** がすでにインストールされている場合は、**SPI** のチェックボックスが無効化されています。**Reporter** または **Performance Manager** がインストールされていない場合は、レポートおよびグラフチェックボックスが無効化されます。
- 5 製品の選択が終了したら、**[次へ]** をクリックします。
 - 6 **[使用許諾契約書の条項に同意します]** ボタンを選択することによって、ライセンスの使用許諾条件に同意します。
 - 7 **[Next]** をクリックします。

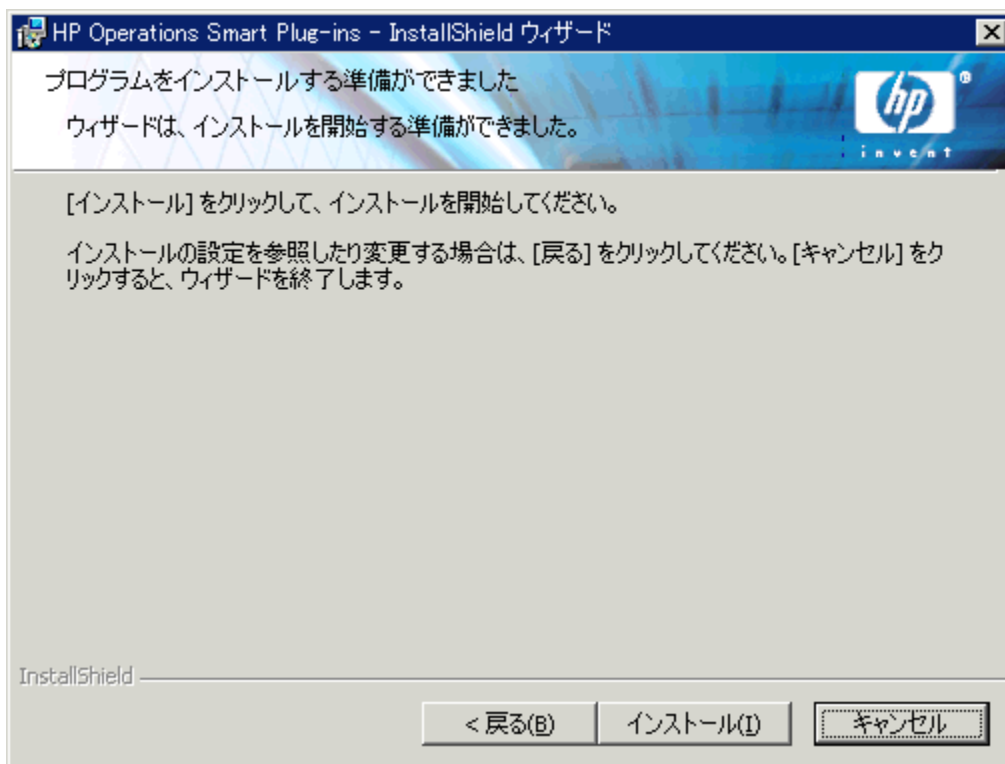
- 8 HP Operations Manager 8.10 は、必要ときだけにポリシーを自動配布します。自動配布機能を無効にするか、有効にするかを選択します。

図 3 自動配布機能の有効化または無効化



- 9 [Next] をクリックします。

図 4 インストール準備の完了



- 10 [戻る] ボタンを選択すると、以前に選択した項目を変更できます。編集しない場合は、**[インストール]** をクリックしてインストールを開始します。

▶ インストールを開始した後、**[Cancel]** ボタンを選択しても、インストールプロセス全体は中止されません。現在インストール中の製品（ステータス領域に表示されている）のインストールのみが中止され、選択した次の製品のインストールが開始します。

- 11 インストールプログラムの進捗に伴って、ダイアログに表示されるステータスがさまざまに変化します。システムの処理速度やインストール対象のコンポーネントにもよりますが、インストールプロセスの完了までには数分かかります。

- 12 **【完了】**をクリックするとインストールが完了します。
- 13 必要なすべての **SPI** のインストールが完了したら、各製品のドキュメントを参照して製品を設定してください(ドキュメントの場所は、**Smart Plug-in** のドキュメント ページ 48 を参照してください)。

Smart Plug-in のアンインストール

SPI を削除するには、以下の 2 つの方法があります。

- 1 この DVD を使用する方法
または
- 2 Windows の [コントロール パネル] → [アプリケーションの追加と削除]
(Windows 2003 の場合、[プログラムの追加と削除]) を使用する方法

削除する SPI を指定するには、以下の手順を使用するか、Microsoft Windows のコントロール パネルを使用して製品をアンインストールします。



SPI の削除を開始する前に、その製品のドキュメントに記載されている、ポリシーやツールなどのコンポーネントを完全に削除する方法を確認してください。ほとんどの場合、これらのコンポーネントを削除するには、手動で手順を実行する必要があります。これらの手順が完了したら、DVD を使用するか、Windows の [コントロール パネル] の [アプリケーションの追加と削除] (Windows 2003 の場合、[プログラムの追加と削除]) で、管理サーバーから SPI のプログラム ファイルのアンインストールを開始します。

方法 1: DVD を使用してアンインストールする

- 1 HP Operations Smart Plug-ins DVD を DVD ドライブに挿入します。
- 2 **[製品の削除]** ラジオ ボタンを選択することによって、製品を選択するダイアログに進みます。

図 5 Smart Plug-in の削除



- 3 アンインストール対象製品を選択するダイアログで、削除する製品を選択し、**[次へ]**をクリックします。
- 4 **[次へ]**をクリックします。
画面に表示される指示に従ってアンインストールを完了します。

方法 2: Windows の **[コントロール パネル]** の **[アプリケーションの追加と削除]** (Windows 2003 の場合、**[プログラムの追加と削除]**) を選択する

- 1 **[スタート]** メニューから **[設定]** → **[コントロール パネル]** を選択し、**[アプリケーションの追加と削除]** (Windows 2003 の場合、**[プログラムの追加と削除]**) を開きます。



Windows のコントロール パネルを使用していずれかの SPI をアンインストールする場合は、以下の 2 つのアンインストール方法を使用できます。(1) 選択した SPI を削除する方法、または (2) OVO/HPOM for Windows を一括削除する方法。OVO (または HPOM) と SPI の両方を削除する場合は、最初にすべての SPI を管理ノードから削除し、次に管理サーバーから削除します。その後で、OVO または HPOM を削除します。

- 2 **[HP Operations Smart Plug-ins]** を選択して **[変更]** ボタンをクリックします。
- 3 ウェルカム画面で **[次へ]** をクリックします。
- 4 **[製品の削除]** を選択し、削除する SPI を選択します。
- 5 説明に従って進みます。

クラスタ環境における Smart Plug-in のインストール

前提条件:最初に OVO for Windows 7.50 または HPOM for Windows 8.10 管理サーバーをクラスタ内の各システムにインストールする必要があります。管理サーバーのクラスタ インストールが完了すると、**Smart Plug-in** のインストール準備は完了です。また、クラスタ内の各ノードにインストール対象の **Smart Plug-in** をインストールするための十分なディスクの空き容量があることを確認してください。

クラスタ環境におけるインストールの概要:次の項で説明する手順に従って、インストールを完了します。

- クラスタ内で最初にインストールする場合(ノードA)、標準のインストール手順に従い、製品を選択します。ノードAへのインストールが完了したら、次のシステムのノードBに進むように指示されます。
- クラスタ内のノードBにインストールする場合、同じ手順に従います。ただし、製品を選択する必要はありません。インストール時にクラスタの構成が検出され、必要な製品選択情報がノードAからノードBにコピーされます。
- クラスタ内のノードCおよび残りのシステムにインストールする場合、ノードBと同じ手順に従います。製品を選択する必要はありませんが、インストールがすべて完了するまでインストールパッケージをノードB(既にインストールが完了したクラスタ内のシステム)からノードC(クラスタ内のインストール対象のシステム)にコピーします。

タスク 1: 最初のクラスタ対応の管理サーバーで、Smart Plug-in を選択してインストールします。

- ▶ 開始する前に、インストール対象の **SPI** をインストールするための十分なディスクの空き容量が各管理サーバーにあることを確認してください。インストール中にインストールをキャンセルすると、一部のコンポーネントだけがインストールされ、それらのインストール済みのコンポーネントを手動で削除する必要がある場合があります。

Smart Plug-in のインストール (新規インストール) ページ 33 に記載されたすべての手順を完了し、次の管理サーバーのインストールに進みます、

タスク 2: 次のクラスタ対応の管理サーバーで、最初の管理サーバーへのインストールで選択した Smart Plug-in をインストールします。

以下の手順をクラスタ内の各管理サーバー上で繰り返し実行します。インストールがすべて完了するまで、次の管理サーバーでのインストールを続行するかどうかを確認するメッセージが表示されます (HP Operations Manager クラスタインストールで定義されているとおり)。

- 1 HP Operations Smart Plug-ins DVD を管理サーバー システムの DVD ドライブに挿入し、表示される説明に従います。
- 2 インストールが完了したら、クラスタ内のすべての管理サーバーへのインストールが完了するまで、指示に従って次の管理サーバーに進みます。



OVO または **HPOM** コンソールは、クラスタ内のすべてのノードでインストールが完了するまで、正常に機能しません。

クラスタ環境における Smart Plug-in のアンインストール

タスク 1: Smart Plug-in のコンポーネントを管理ノードから削除する。

削除対象の Smart Plug-in のドキュメントを参照してください。Smart Plug-in 固有のアンインストール手順に従って、配布済みの SPI コンポーネントをすべての管理ノードから削除します。

タスク 2: クラスタ対応管理サーバーから Smart Plug-in をアンインストールする。

以下の手順に従って、クラスタ内の各システムから製品を単にアンインストールします。

- 1 管理コンソールで、[スタート] → [設定] → [アプリケーションの追加と削除] (Windows 2003 の場合、[プログラムの追加と削除]) を選択し、[HP Operations Smart Plug-ins] を選択して [変更] をクリックします。

または

HP Operations Smart Plug-ins DVD を DVD ドライブに挿入します。

- 2 Smart Plug-ins DVD またはコントロール パネルを使用して、製品の選択画面に進み、クラスタ対応管理サーバー上にインストールされているすべての Smart Plug-in を選択します。
- 3 [次へ] をクリックします。
- 4 [削除] をクリックします。



アンインストールする場合は、アンインストールの指示に従って最後まで実行してください。アンインストールを開始した後、アンインストールをキャンセルすると、プログラムのコンポーネントを後で手動で削除する必要があります。

- 5 つの管理サーバーでアンインストールを完了したら、クラスタ内の次の管理サーバーに進みます。
(アンインストールは、クラスタ内のどの管理サーバーから開始してもかまいません。最初のアンインストールが完了すると、最後の管理サーバーのアンインストールが完了するまで、次の管理サーバーに進むように指示が表示されます。)

- 6 クラスタ内の最初のノードから削除する **Smart Plug-in** を選択し、そのノード上でアンインストールを完了すると、次のノードでのアンインストールを継続するかどうかを確認するメッセージが表示されます。最初のノードで最初に選択した内容が、2 番目のノードから同じ **Smart Plug-in** を削除するために使用されます。
- 7 アンインストールが完了したことが表示されます。

3 ドキュメント、ライセンス、および トラブルシューティング

この章では、以下の項目について説明します。

- [Smart Plug-in のドキュメント ページ 48](#)
- [SPI のライセンスとパスワード ページ 50](#)
- [トラブルシューティング ページ 57](#)

インストールした各製品の設定方法の詳細は、製品マニュアルを印刷して参照してください。製品マニュアルの保存場所は、48 ページの表 3 または [SPI_docs_index.htm](#) を参照してください。

Smart Plug-in のドキュメント

インストールと設定の手順は、SPI ごとに異なります。インストールする各製品の、インストール手順に関するドキュメントとリリース ノートを、表示または印刷して参照してください。

表 3 製品のインストール手順とリリースノート

製品	SPI ガイドとリリース ノート： \\Documentation\index.htm (リンクが含まれています)
HP Operations Smart Plug-in for BEA Tuxedo	設定方法は、オンライン ヘルプを参照。 \\ReleaseNotes\Tuxedo_ReleaseNotes.html
HP Operations Smart Plug-in for BEA WebLogic Server	\\SPI Guides\WebLogic_AppServer_ConfigGuide.pdf \\SPI Guides\WebLogicSPI_OnlineHelp.pdf \\Releasenotes\WebLogic_AppServer_ReleaseNotes.html
HP Operations Smart Plug-in for Databases (Informix、Microsoft SQL Server、Oracle、Sybase)	\\SPI Guides\Databases_Config.pdf \\SPI Guides\DBSPI_OnlineHelp.pdf \\Releasenotes\Databases_ReleaseNotes.html
HP Operations Smart Plug-in for IBM DB2	\\SPI Guides\DB2_Config.pdf \\Releasenotes\DB2_ReleaseNotes.html
HP Operations Smart Plug-in for IBM WebSphere Application Server	\\SPI Guides\WebSphere_AppServer_Config.pdf \\SPI Guides\WebSphereSPI_OnlineHelp.pdf \\Releasenotes\WebSphere_AppServer_ReleaseNotes.html
HP Operations Smart Plug-in for Microsoft Active Directory	\\SPI Guides\ActiveDirectory_Config.pdf \\SPI Guides\ActiveDirectorySPI_OnlineHelp.pdf \\Releasenotes\ActiveDirectory_ReleaseNotes.html
HP Operations Smart Plug-in for Microsoft Enterprise Servers	\\SPI Guides\EnterpriseServersSPI_Config.pdf \\SPI Guides\EnterpriseServersSPI_OnlineHelp.pdf \\Releasenotes\EnterpriseServers_ReleaseNotes.html
HP Operations Smart Plug-in for Microsoft Exchange Server	\\SPI Guides\Exchange_Config.pdf \\SPI Guides\ExchangeSPI_OnlineHelp.pdf \\Releasenotes\Exchange_ReleaseNotes.html
HP Operations Smart Plug-in for PeopleSoft	\\SPI Guides\PeopleSoft_Config.pdf \\Releasenotes\PeopleSoft_ReleaseNotes.html

表 3 製品のインストール手順とリリースノート（続き）

製品	SPI ガイドとリリース ノート： \Documentation\index.htm （リンクが含まれています）
HP Operations Smart Plug-in for Oracle Application Server	\SPI Guides\Oracle_AppServer_Config.pdf \SPI Guides\OracleASSPI_OnlineHelp.pdf \Releasenotes\Oracle_AppServer_ReleaseNotes.html
HP Operations Smart Plug-in for Remedy	\SPI Guides\Remedy_Config.pdf \Releasenotes\Remedy_ReleaseNotes.html
HP Operations Smart Plug-in for SAP	\SPI Guides\SAP_Config.pdf \SPI Guides\SAP_AdminRef.pdf \Releasenotes\SAP_ReleaseNotes.html
HP Operations Smart Plug-in for HP Storage Essentials SRM	\SPI Guides\HPSESRMSPI_ConfigGuide.pdf \Releasenotes\HPSESRMSPI_ReleaseNotes.html
HP Operations Integration for HP SIM	\SPI Guides\HPSIMInt_ConfigGuide.pdf \Releasenotes\HPSIMInt_ReleaseNotes.html
HP Operations Smart Plug-in for Web Server	\SPI Guides\WebServersSPI_OnlineHelp.pdf \Releasenotes\WebServers_ReleaseNotes.html
JMX Metric Builder	\SPI Guides\JMB_OnlineHelp.pdf \Releasenotes\JMX_Metric_Builder_ReleaseNotes.html

SPI のライセンスとパスワード

この DVD には、ライセンス不要の無償の SPI が多数収録されています。詳細は、各 SPI のライセンス情報 ページ 54 を参照してください。ライセンスが必要な各 SPI は、ライセンスを取得しない場合は 60 日間使用できます。ただし、試用期間後も製品版の SPI を継続して使用するには、この期間中にライセンスまたはパスワードを取得する必要があります。



「ライセンス」と「パスワード」という用語は同じ意味で使用されています。どちらも Smart Plug-in を恒久的に使用するためのライセンス キーを指します。

SPI のライセンスまたはパスワードを取得するには、Operations Manager のライセンス取得ツールを使用します このツールを起動すると、必要なライセンスまたはパスワード情報を取得する方法が 3 通り表示されます。

- **方法 1: インターネットに直接接続してライセンスまたはパスワードを取得する (システム上で):** OVO または HPOM コンソールからインターネットに接続する場合は、ライセンスまたはパスワード キー情報に直接アクセスできます。また、使用しているサーバーに関する情報が自動的に検知されます (プロキシサーバー経由でインターネットに接続している場合を除きます。プロキシ経由の場合は、プロキシサーバーの IP アドレスを入力する必要があります)。
- **方法 2: ファイルに保存したライセンスまたはパスワードを取得する:** OVO または HPOM コンソールからインターネットに接続できない場合は、この方法を使用して、ライセンスまたはパスワードを別のシステムから取得して、SPI をインストールするシステム上のファイルに保存します。HP Web サイトやサポート窓口から取得した情報は、OVO または HPOM コンソールがインストールされているコンピュータ上のファイルに保存してからそれをインポートする手順で実施します。
- **方法 3: 電子メール/FAX を使用してライセンスまたはパスワードを取得する:** 希望する場合は、注文番号を記載した電子メールまたは FAX を送信し、電子メールまたは FAX でライセンスまたはパスワードを取得します。

ライセンス キーの取得とインストール

すべての方法に適用される**前提条件**: 購入した Smart Plug-in に付属のライセンス使用許諾書を用意します。この証明書には一意の**注文番号**が記載されています。

いずれの方法を使用する場合でも、ライセンス取得ツールを使用して、以下の手順に従ってライセンスを取得します。

- 1 OVO または HPOM コンソールで、[**ツール**] → [**OpenView ツール (または HPOM ツール)**] → [**ライセンス**] を選択し、[**ライセンスの取得**] をダブルクリックします。
- 2 [**ライセンスの取得**] ダイアログで < **製品名** > を選択し、[**OK**] をクリックします。

プロセスが終了したら、パスワード使用許諾書 (Permanent Password Certificate) が添付された確認用の電子メールが届きます (この証明書には、発行されたパスワードまたはライセンス、および製品情報が記載されています)。使用する方法によっては、パスワードが自動的にシステムにインストールされます。

Web サイトからのライセンス取得

前提条件: 購入した Smart Plug-in に付属のライセンス使用許諾書を用意します。この証明書に一意の**製品注文番号 (Product Order Number)** が記載されています。

- 1 インターネットに接続しているシステムで、インターネット ブラウザを起動し、[**アドレス**] テキスト ボックスに「**https:\\www.webware.hp.com**」と入力します。

図 6 HP Web サイトにアクセスし、ライセンス情報を取得

>> HP OpenView Home >> Products & Services >> Support >> Solutions >> Developers

>> Contact HP Software Search:

hp HP License Key Delivery Service
License keys delivered through the web

Welcome

 Welcome to Hewlett-Packard's software licensing center, HP's world-wide license key
Click [here](#) to see if this site is applicable for your product.

Generate New licenses **Manage Licenses**

Support **Related Links**

 [» Contact license delivery center](#)
[» License key FAQs](#)
[» Webware User Guide](#)

 [» HP SW Support](#)
[» SW License H](#)

- 2 **[Generate New licenses]** のイメージを選択します。
- 3 「Generate license(s)」ページの **[Order number]** テキスト ボックスに、SPI の注文番号 (**Order Number**) を入力します (製品に付属のライセンス使用許諾書に記載されています)。
- 4 **[Next]** をクリックします。
- 5 表示されたページで、該当する製品名 の隣のチェック ボックスをオンにし、**[next]** をクリックします。

- 6 製品番号、製品名、バージョンが表示されたページで、以下の情報を入力します。
 - **[Number of LTUs]:** 必要な SPI ライセンスの数
 - **[IP Address]:** ライセンスサーバーが動作するマシンの IP アドレス
 - **[Platform]:** アプリケーションのライセンスを管理するコンピュータ上で動作するオペレーティングシステム
- 7 **[Next]** をクリックします。
- 8 メンバー用のログイン ページで電子メールアドレスを入力し、既存または初回のパスワードおよびパスワード確認を入力し、**[Sign-in]** を選択します。
- 9 アドレス情報ページで、必要な情報を入力し、**[next]** をクリックします。
- 10 **Permanent Password Certificate** (パスワード使用許諾書) のページで、証明書の上部のテキスト **[Save password file for <製品番号>]** をクリックします。

証明書とパスワードの保存場所: 保存された証明書の場所は、「<製品番号>.dat.asp」という名前の付いたファイルです。パスワード使用許諾書 (**Permanent Password Certificate**) は、電子メールアドレスにも送信されます。インストール済みライセンス キーのデフォルトの保存場所は、以下のとおりです。
.\Program Files\Common
Files\Hewlett-Packard\HPOvLIC\data\LicFile.txt.

各 SPI のライセンス情報

次の表は、各 SPI と各アプリケーションに必要なライセンスを示しています。

表 4 ライセンス情報

HP Operations Manager 製品 :	ライセンス番号	ライセンスの説明
HP Operations Smart Plug-in for BEA WebLogic Server	B9155AA B9141AA B9142AA B9143AA B9144AA BB172ZA BB172ZAE	HPOM SPI BEA Weblogic Tier 4, LTU HPOM SPI BEA Weblogic Tier 3, LTU HPOM SPI BEA Weblogic Tier 2, LTU HPOM SPI BEA Weblogic Tier 1, LTU HPOM SPI BEA Weblogic Tier 0, LTU HP Ops Target Connector Weblogic AS SW LTU HP Ops Target Connector Weblogic AS SW E-LTU
HP Operations Smart Plug-in for BEA Tuxedo	B9152AA B7476AA B7477AA B7478AA B7479AA	HPOM SPI BEA Tuxedo Tier 4, LTU HPOM SPI BEA Tuxedo Tier 3, LTU HPOM SPI BEA Tuxedo Tier 2, LTU HPOM SPI BEA Tuxedo Tier 1, LTU HPOM SPI BEA Tuxedo Tier 0, LTU
HP Operations Smart Plug-in for IBM DB2	BA184AA BA183AA BA182AA BA181AA BA180AA	HPOM SPI IBM DB2 Tier 4, LTU HPOM SPI IBM DB2 Tier 3, LTU HPOM SPI IBM DB2 Tier 2, LTU HPOM SPI IBM DB2 Tier 1, LTU HPOM SPI IBM DB2 Tier 0, LTU
HP Operations Smart Plug-in for IBM WebSphere	B9173AA B9174AA B9175AA B9176AA B9177AA BB173ZA BB173ZAE	HPOM SPI IBM WebSphere Tier 4, LTU HPOM SPI IBM WebSphere Tier 3, LTU HPOM SPI IBM WebSphere Tier 2, LTU HPOM SPI IBM WebSphere Tier 1, LTU HPOM SPI IBM WebSphere Tier 0, LTU HP Ops Target Connector WebSphere AS SW LTU HP Ops Target Connector WebSphere AS SW E-LTU
HP Operations Smart Plug-in for Informix	B9149AA B7460AA B7461AA B7462AA BB171ZA BB171ZAE	HPOM SPI Informix Tier 4, LTU HPOM SPI Informix Tier 3, LTU HPOM SPI Informix Tier 2, LTU HPOM SPI Informix Tier 1, LTU HP Ops Target Connector Informix DB SW LTU HP Ops Target Connector Informix DB SW E-LTU

表 4 ライセンス情報 (続き)

HP Operations Manager 製品 :	ライセンス番号	ライセンスの説明
HP Operations Smart Plug-in for Microsoft SQL Server	B7472AA B7473AA B7474AA B7475AA	HPOM SPI MS SQL Server Tier 3, LTU HPOM SPI MS SQL Server Tier 2, LTU HPOM SPI MS SQL Server Tier 1, LTU HPOM SPI MS SQL Server Tier 0, LTU
HP Operations Smart Plug-in for Microsoft Active Directory	B9169AA B9170AA B9171AA B9172AA	HPOM SPI Active Directory Tier 3, LTU HPOM SPI Active Directory Tier 2, LTU HPOM SPI Active Directory Tier 1, LTU HPOM SPI Active Directory Tier 0, LTU
HP Operations Smart Plug-in for Microsoft Enterprise Servers	BA226AAB 9160AA B9161AA B9162AA	HPOM SPI MS Enterprise Servers Tier 3, LTU HPOM SPI MS Enterprise Servers Tier 2, LTU HPOM SPI MS Enterprise Servers Tier 1, LTU HPOM SPI MS Enterprise Servers Tier 0, LTU
HP Operations Smart Plug-in for Microsoft Exchange Server	B7448AA B7449AA B7450AA B7451AA	HPOM SPI MS ExchangeTier 3, LTU HPOM SPI MS ExchangeTier 2, LTU HPOM SPI MS ExchangeTier 1, LTU HPOM SPI MS ExchangeTier 0, LTU
HP Operations Smart Plug-in for Oracle	B9150AA B7464AA B7465AA B7466AA B7467AA BB169ZA BB169ZAE	HPOM SPI Oracle Tier 4, LTU HPOM SPI Oracle Tier 3, LTU HPOM SPI Oracle Tier 2, LTU HPOM SPI Oracle Tier 1, LTU HPOM SPI Oracle Tier 0, LTU HP Ops Target Connector Oracle DB SW LTU HP Ops Target Connector Oracle DB SW E-LTU
HP Operations Smart Plug-in for Oracle Application Server	BA 221AA BA 222AA BA 223AA BA 224AA BA 225AA BB174ZA BB174ZAE	HPOM SPI for Oracle AS Tier 4, LTU HPOM SPI for Oracle AS Tier 3, LTU HPOM SPI for Oracle AS Tier 2, LTU HPOM SPI for Oracle AS Tier 1, LTU HPOM SPI for Oracle AS Tier 0, LTU HP Ops Target Connector Oracle AS SW LTU HP Ops Target Connector Oracle AS SW E-LTU
HP Operations Smart Plug-in for PeopleSoft	B9147AA B7452AA B7453AA B7454AA B7455AA	HPOM SPI PeopleSoft Tier 4, LTU HPOM SPI PeopleSoft Tier 3, LTU HPOM SPI PeopleSoft Tier 2, LTU HPOM SPI PeopleSoft Tier 1, LTU HPOM SPI PeopleSoft Tier 0, LTU

表 4 ライセンス情報 (続き)

HP Operations Manager 製品 :	ライセンス番号	ライセンスの説明
HP Operations Smart Plug-in for Remedy	B7480AA	HPOM SPI Remedy Tier 0, LTU
HP Operations Smart Plug-in for SAP	B9148AA B7456AA B7457AA B7458AA B7459AA BB176ZA BB176ZAE	HPOM SPI SAP Tier 4, LTU HPOM SPI SAP Tier 3, LTU HPOM SPI SAP Tier 2, LTU HPOM SPI SAP Tier 1, LTU HPOM SPI SAP Tier 0, LTU HP Ops Target Connector SAP SW LTU HP Ops Target Connector SAP SW E-LTU
HP Operations Smart Plug-in for Sybase	B9151AA B7468AA B7469AA B7470AA T169AA BB170ZA BB170ZAE	HPOM SPI Sybase Tier 4, LTU HPOM SPI Sybase Tier 3, LTU HPOM SPI Sybase Tier 2, LTU HPOM SPI Sybase Tier 1, LTU HPOM SPI Sybase Tier 0, LTU HP Ops Target Connector Sybase DB SW LTU HP Ops Target Connector Sybase DB SW E-LTU
HP Operations Smart Plug-in for HP Storage Essentials SRM	なし	無償、ライセンス不要
HP Operations Integration for HP SIM	なし	無償、ライセンス不要
HP Operations Smart Plug-in for Web Servers	なし	無償、ライセンス不要

トラブルシューティング

セルフヒーリング情報ツール

このツールは、**Smart Plug-in** がサポートするすべての管理ノードで実行できます。このツールを実行すると、**SPI** の問題を診断するために **HP** サポートに送信するデータが収集されます。

このツールは、各 **Smart Plug-in** とバンドルされ、**Smart Plug-in** のツールグループに自動的にインストールされます。詳細は、各 **Smart Plug-in** のドキュメントを参照してください。このツールには、トラブルシューティングデータを収集する機能があります。ツールを実行してデータをファイルに保存した後、**HP** サポートの指示に従ってファイルを電子メールで送信する必要があります。

SPI - SHS インストールメンテーションを配布するには、以下の手順に従います (任意)。

- 1 **OVO** または **HPOM** コンソールで、ツールを実行するノードを選択して右クリックします。
- 2 ドロップダウンメニューから **[すべてのタスク]** → **[プログラムの配布]** を選択します。
- 3 **[SPI for <製品>]**
および
[SHS Data Collector] を選択します。
- 4 **[OK]** をクリックします。

ツールを使用するには、以下の手順に従います。

- 1 **OVO** または **HPOM** コンソールで、**[ツール]** → **[SPI for <製品>]** を選択します。
- 2 **セルフヒーリング情報ツール** を見つけて (**SPI** ドキュメントを参照) 右クリックし、**[すべてのタスク]** → **[ツールの起動 ...]** を選択します。
- 3 ツールを配布するノードを選択し、**[起動 ...]** をクリックします。
- 4 表示されるメッセージで、収集したデータの保存先のファイル名と場所を確認し、ファイルを電子メールで送信する宛先をサポートに問い合わせます。

索引

A

Active Directory SPI

バージョン, 11

概要, 12

AutoPass、使用方法, 50

B

BEA Tuxedo SPI

概要, 14

バージョン, 11

BEA WebLogic Server SPI

SPI のバージョン, 11

概要, 14

D

Database SPI (Informix、MS SQL Server、 Oracle、Sybase)

バージョン, 11

E

Exchange SPI

概要, 13

H

HP Operations Manager Reports for Windows

バージョン, 11

HP サポート、アクセス, 57

I

IBM DB2 SPI

概要, 17

バージョン, 11

IBM WebSphere Application Server SPI

バージョン, 11

概要, 18

Informix SPI

概要, 16

バージョン, 11

M

Microsoft Active Directory SPI

バージョン, 11

概要, 12, 13

Microsoft Enterprise Servers SPI

バージョン, 11

Microsoft Enterprise Servers SPI

(以前は .Net SPI)

概要, 13

Microsoft Exchange Server SPI

バージョン, 11

Microsoft SQL Server SPI

バージョン, 11

Microsoft SQL Server SPI (Database SPI)

概要, 16

Multilingual User Interface, 31

O

Oracle Application Server SPI

概要, 19

バージョン, 11

Oracle SPI

概要, 16

バージョン, 11

P

PeopleSoft SPI

概要, 19

バージョン, 11

R

Remedy Action Request System Integration
SPI

概要, 20

Remedy SPI

バージョン, 11

S

SAP SPI

概要, 20

バージョン, 11

SE SPI

バージョン, 11

SIM SPI

バージョン, 11

Smart Plug-in

BEA WebLogic Server、バージョン, 11

Database SPI、バージョン, 11

IBM DB2 SPI、バージョン, 11

Microsoft Enterprise Servers、

バージョン, 11

Microsoft Exchange Server、

バージョン, 11

Oracle, 11

PeopleSoft SPI、バージョン, 11

Remedy SPI、バージョン, 11

SAP SPI、バージョン, 11

SE SPI、バージョン, 11

SIM SPI、バージョン, 11

WebServers SPI、バージョン, 11

各 SPI のドキュメント, 48

Smart Plug-in のトラブルシューティング, 57

Storage Essentials SRM SPI

概要, 21

Sybase SPI

バージョン, 11

Sybase SPI (Database SPI)

概要, 17

W

WebLogic Server SPI

バージョン, 11

Web Servers SPI

概要, 22

WebServers SPI

バージョン, 11

あ行

- アップグレード
 - リモート コンソール, 31, 33
 - ローカルコンソール, 32
- アンインストール
 - 手順, 39
- インストール
 - クラスタ環境, 42
 - クラスタ環境、概要, 42
 - 新規インストール, 33
 - 前提条件, 29, 32

か行

- 各国語環境のソフトウェア サポート, 23
- 各国語対応, 23
- 技術サポート、アクセス, 57
- クラスタ インストール
 - 概要, 42
- クラスタ環境
 - インストールの前提条件と手順, 42
- 言語、各国語、製品のサポート環境, 23

た行

- ドキュメント
 - Smart Plug-in のマニュアル、リリースノート, 48
- トラブルシューティング
 - セルフヒーリング情報 (ツール)、概要, 57
- トラブルシューティング、概要, 57

は行

- パスワード、SPI の恒久的インストール, 51
- パスワード、取得方法, 50
- 非英語環境、製品の互換性, 23

ま行

- マニュアル、各製品用の保存場所, 48

ら行

- ライセンス
 - パスワード、取得方法, 51
- ライセンス、取得方法, 50
- リリース ノート、各製品用の保存場所, 48

